

平成 30 年度

「新潟市区自治協議会委員研修会」

の記録

新潟市市民生活部
市民協働課

目次

1	開催概要	1
2	パネルディスカッション	
(1)	パネラーによる発表	2
(2)	ディスカッション	15
3	アンケート	17

本資料は、新潟市ホームページ（トップページ＞市政情報＞新潟市の概要＞市の概要＞区の概要＞区自治協議会＞区自治協議会委員研修会＞平成30年度）で閲覧できます。

1 開催概要

【目的】

各区自治協議会の取り組みを共有し認識を深めることで、今後の委員活動や委員以外の地域での活動の活性化を図ること

【概要】

○挨拶

区自治協議会会長会議 座長 岩脇 正之 氏（西区自治協議会 会長）

○パネルディスカッション

- ・日 時 平成30年11月21日（水） 14:00 ～ 15:30
- ・会 場 秋葉区文化会館（新潟市秋葉区新栄町4番23号）
- ・テーマ 魅力ある区自治協議会とするために ～各区の取り組み～
- ・パネラー
 - 北区自治協議会 会長 倉島 敏弘 氏
 - 東区自治協議会 会長 後藤 岩奈 氏
 - 中央区自治協議会 地域と学校部会 座長 井上 基之 氏
 - 江南区自治協議会 会長 小林 勲 氏
 - 秋葉区自治協議会 会長 東村 里恵子 氏
 - 南区自治協議会 会長 小田 信雄 氏
 - 西区自治協議会 第2部会 部会長 郷 扶二子 氏
 - 西蒲区自治協議会 会長 長井 正雄 氏
- ・コディネーター 新潟医療福祉大学 教授 渡邊 敏文 氏
- ・当日参加者 108名

（区別内訳）

（人）

北 区	東 区	中央区	江南区	秋葉区	南 区	西 区	西蒲区	合 計
9 (30)	14 (29)	13 (38)	16 (30)	19 (30)	11 (30)	15 (36)	11 (30)	108 (253)

※（ ）内はH30.11.1時点の各区自治協議会委員数



2 パネルディスカッション

(1) パネラーによる発表

○各区自治協議会の会長等による取り組みに関する発表



○発表資料

(北区)

北区自治協議会の取り組み

松浜海岸の環境整備と地域活性化



北区自治協議会 会長 倉島敏弘

松浜海岸に隣接する住宅等への飛砂防止や



貴重な植物やトンボ、魚が生息する北区の宝「ひょうたん池」の埋没を防止し、暮らしやすい環境づくりを進めていくための取り組みです。



【平成29年度 事業詳細】(担当 地域づくり部会)

- ・日時:平成29年10月13日(金)
午前10:00～
- ・参加者:合計約200人
(松浜小学校児童約80人、地元住民約100人、
国交省・市関係者約20人)
- ・内容:アキグミの植樹 約1,300株
樹木の保護としてネットを設置 延長45m
- ・取材報道機関:新潟テレビ21、テレビ新潟、新潟日報
- ・事業費(決算額):2,503,872円
- ・平成30年度から区づくり事業(区企画事業)として継続



アキグミの苗木植樹後



【平成30年度 事業詳細】
・日時:平成30年10月16日(火)
午後2:00～

- ・参加者:合計約200人
(松浜小学校児童約95人、地元住民約85人、
国交省・市関係者約20人)
- ・内容:アキグミの植樹 約2,700株



育ったアキグミ



【H30委員研修会】
平成30年7月17日(火)
クルーズ客船
コスタ・ネオロマンチカ
新潟食料農業大学
胎内キャンパス
胎内市内農家レストラン

【H30自治協提案事業】
平成30年9月30日(日)
ノーザンミュージック
フェスティバル 2018
会場:北区文化会館
出演者:辛島美登里 ウルフルケイスケ ほか北区で活動
する団体も多数出演
来場者数 約2,400人



多彩な音楽で♪
北区に
新たな
元気を!!

平成30年度 東区自治協議会提案事業 第3部会 [産業・環境部門]

東区の農産物魅力発信事業



東区特産の農産物の魅力を発信し、生産者や区民の誇りに繋げる。
大形地区を中心とした東区で生産されている**馬鈴薯**の知名度向上を目指すため、新潟県立大学の学生を対象に料理アイデアコンテストを実施するなど、J A新潟市と連携してPRを実施



平成30年度 東区自治協議会提案事業 第3部会 [産業・環境部門]

東区の産業カレンダー制作事業

東区は、新潟市を代表する工業地帯があり、事業所数、従業員数、製造品出荷額ともに8区中**第1位**の産業のまちである。
 東区の産業の写真等を用いたカレンダーを、区内の**小・中学校**を中心に、地域に配布することで東区の産業をPRする。



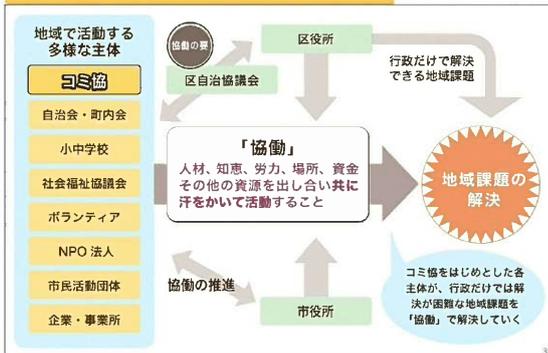
(中央区)

自治協研修 事例報告



新潟市地域コミュニティ協議会運営ハンドブック (井上執筆) P.2より

市民と地域が学び高め合う、安心協働都市の実現



<協働のポイント>

- ・ ひたむきに現場至上主義！
- ・ 絶対に「目的」を見失わない
- ・ 協働は「手段」という認識
- ・ 共有しやすいテーマを掲げる
- ・ 汗をかく、手柄を譲る覚悟

FAX 025-223-3660
子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来

新編の意義
 1. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。
 2. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。
 3. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。

新編の意義
 1. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。
 2. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。
 3. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。

新編の意義
 1. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。
 2. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。
 3. 地域と学校が連携し、子どもが育ち、地域と学校でつくる学びの未来を実現する。



(江南区)

江南区自治協議会での取り組み

江南区誕生10周年記念式典 区自治協議会委員研修会

江南区自治協議会 会長 小林 勲

江南区誕生10周年記念事業

H28自治協委員発案で提案事業として実施を決定!

【目的】

- 区政移行10周年を記念して区民のさらなる一体感の醸成
- 江南区の未来を担う子ども達に光を当てること

【概要】

0. 準備
 H28に特別部会を設置 (本番までに計12回開催)

1. 記念歌の制作 (H28)
 区内の小・中学生から江南区をイメージするキーワードを募集し、江南区10周年記念歌「ふるさと江南区」を制作。

2. 記念式典の開催 (H29)
 「江南区誕生10周年記念式典」を開催。
 各地域の歴史・伝統のほか、江南区で輝きをはなつ人や活動を紹介するとともに、未来を担う区内の小・中学生に記念歌「ふるさと江南区」を合唱してもらおう。
 日時：平成29年11月12日(日) 13:30~15:30
 会場：江南区文化会館 音楽・演劇ホール

江南区誕生10周年記念事業

第1部 地域の歴史、伝統の再確認

- ① 亀田地区 亀田岩万燈保存会
- ② 横越地区 川根谷内獅子保存会
- ③ 大江山地区 石本酒造株式会社
- ④ 曾野木地区 そのきたんぼ花火
- ⑤ 南川地区 江南官隊ユメレンジャー

江南区誕生10周年記念事業

第2部 10年の歩み、輝きをはなつ若者たち

- 新堀明訓高等学校ダンス部によるオリジナルダンス披露
- 亀田中学校吹奏楽部による華麗な演奏

第3部 江南区の未来を語る

- 米山江南区長
- 亀田西小学校6年3組TEAM Jack
- 未来に向けたメッセージ

江南区誕生10周年記念事業

フィナーレ 江南区10周年記念歌「ふるさと江南区」の発表



公募で選んだよ

フィナーレ！「ふるさと江南区」の披露
小・中学生70名による荘巻の歌声

【総括】

- 区内の様々な歴史や伝統、輝きをはなつ人々を多くの区民に知ってもらうことで、当初の目的であった区への一体感の醸成に寄与するものであった。
- 記念歌「ふるさと江南区」は、区内の小学校で合唱に使われるなど、広く区民に愛される歌となり、大変よい取り組みであった。

江南区自治協議会委員研修会

【目的】

- 区内各地域の課題や特徴的な施設などを委員同士が共有し、相互に理解を深めること
- 各地域に属する委員自らが課題や施設等について、他の委員に説明することを通じ、委員としてのスキルアップにつなげる

【概要】

1. 第1回
平成30年3月15日(木)
横越・曾野木地区

参加者
18名

2. 第2回
平成30年9月25日(火)
大江山・両川・亀田地区

参加者
21名



江南区自治協議会委員研修会

平成30年3月15日(木) 視察先：横越・曾野木地区

【行程】

- ①新淵中央環状道路整備地
- ②地域の茶の間「お〜うん」
- ③(仮称)江南駅整備予定地
- ④曾野木市営住宅跡地
- ⑤天野河川防災ステーション
- ⑥親松排水機場

③(仮称)江南駅整備予定地



②江南区地域の茶の間「お〜うん」



④曾野木地域実行計画説明

江南区自治協議会委員研修会

平成30年9月25日(火) 視察先：大江山・両川・亀田地区

【行程】

- ①林徳寺
- ②真光寺
- ③砂丘地(松山諏訪神社)
- ④石本酒造(株)
- ⑤酒屋町商店街
- ⑥亀田地区コミュニティセンター

③砂丘地(松山諏訪神社)



⑤酒屋町商店街



⑥亀田地区コミュニティセンター

江南区誕生10周年記念式典
区民参加型動画「未来に向けたメッセージ」より

江南区自治協議会



江南区自治協議会のみなさん

新潟シティチャンネル
で式典のダイジェスト
や区民参加型動画など
も見ることができますよ

これからも

「緑と調和したにぎわいと安らぎのあるまち」を目指します！



(秋葉区)

秋葉区自治協議会の取り組み

秋葉区自治協議会
会長 東村里恵子

新潟市 秋葉区自治協議会
区民主動サポート宣言

秋葉区自治協議会は
このまちに暮らす区民が
主体的に「まちづくり」に関わり
行動する「区民主動」を
全力で
サポートすることを宣言します。

2018年4月25日



秋葉区自治協議会の部会は4つ



- ・第1部会 (まちづくり)
- ・第2部会 (福祉・交通)
- ・第3部会 (教育・文化)
- ・広報部会 (自治協のPR)

第1部会

課題解決
きらめきサポートプロジェクト



第2部会

「歌って、笑って、楽しいひとときを」
外出促進事業



第3部会 あきは子ども大学



広報部会

コミュニティFMを活用したPR事業
かわら版「あきははつものがたり」発行



秋葉区自治協議会の取り組み



(南区)

部会の役割検討特別部会の取り組み



南区自治協議会 会長 小田 信雄

部会の現状と課題

部会を市民等と区の協働の要として機能させる必要あり

本来の部会の役割を果たせていない

自治協議会提案事業の企画・提案・実施の負担が大きい

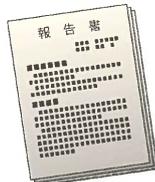
委員からの意見

議論するテーマと報告だけで済む事項をきちっと分けるべきである。

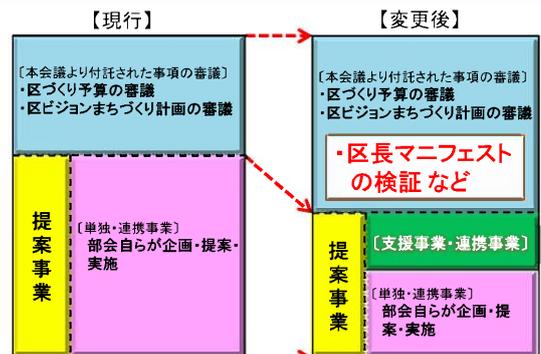
区長マニフェストなど、区政運営に係る事項を議論して区政に反映すべきである。

部会の役割検討特別部会

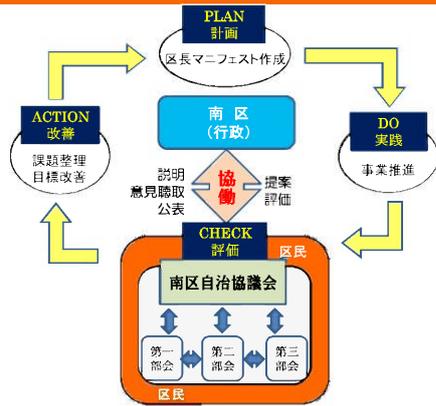
- ・部会のあり方
- ・自治協提案事業の実施方法



南区自治協議会部会の役割(イメージ図)



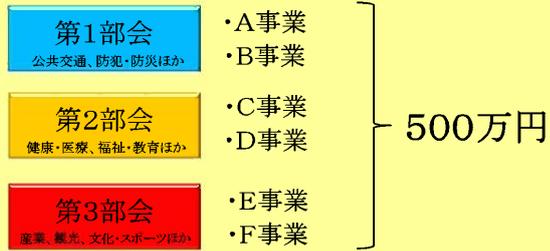
区長マニフェスト PDCAサイクルイメージ



区長マニフェストの検証結果の報告

区自治協議会提案事業の変更

【現状】



【変更後】



平成30年度 南区まちづくり活動サポート事業

郷土愛に溢れる青少年育成事業 (こどもたちのふるさと再発見)



うすい 大壁画



「笹川邸」おもてなし事業



白根商店街空き家解消・誇れる地元発信事業



ご清聴ありがとうございました。



(西区)



部会構成	
部会名	所管する分野
第1部会	防犯, 防災, 自然環境, 住環境
第2部会	保健福祉, 文化, 教育
第3部会	農林水産業, 商工業, 交通
プロジェクトチーム1	自治協議会広報紙の編集
プロジェクトチーム2	西区アートフェスティバルの企画・実施

降雪時の取り組みについて



2

西区の宝サポート事業(事業募集)

複雑・多様化する地域課題を解決するために、ノウハウを持った団体等からの事業提案を募り、協働して取り組む

課題	人口減少・少子高齢化
事業名	地域カルテからはじめるまちづくり 次の一歩、ワークショップセミナー
参加者	約40名 (地域コミュニティ協議会 区自治協議会)
内容	2回のワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ● 地域カルテの読み取り方 ● 地域の現状と将来の姿の理解 ● 業務の棚卸し

効率的な運営、取り組みの優先事項を
検討するきっかけに



3

(西蒲区)



西蒲区自治協議会会長 長井 正雄

西蒲区自治協議会の取り組み

- ★ ①総務部会
～コミ協との協働～
- ②保健福祉部会
～区健康福祉課との協働～
- ③まちづくり・産業部会
～市民との協働～
- ④本会議(全体会)
～区の未来を見据えた活動～

1

総務部会 ～コミ協との協働～

■西蒲区の「豊かな自然」PR事業

- ◆角田岬灯台からの流しそうめん
 - ▷「西蒲Theミッション」にて子どもたちから提案のあったアイデアを実現
 - ▷角田コミ協主催の「海上すもう大会」とともに実施し、効果的にPR



- ※西蒲Theミッション
 - ▷区内の小学5、6年生を対象に行われた区の事業
 - ▷夏休みの数日間、区の魅力を話し合い、見聞し、自治協委員・区役所職員にその生かし方を発表

子どもたちのアイデアをもとに西蒲区の魅力をPR！
子どもたちの将来の区づくり意欲の醸成も！

2

西蒲区自治協議会の取り組み

①総務部会
～コミ協との協働～

★②保健福祉部会
～区健康福祉課との協働～

③まちづくり・産業部会
～市民との協働～

④本会議(全体会)
～区の将来を見据えた活動～

3

保健福祉部会 ～区健康福祉課との協働～

■西蒲区認知症対策事業

- ◆認知症サポーター養成講座を部会で受講

- ◆認知症予防講演会
 - ▷運動普及推進委員による「にしかんみんなの体操」&「脳トレ」
 - ▷医学博士 加藤俊徳氏による講演



- ◆にしかんオレンジの輪
 - ▷認知症サポーター養成講座受講後の希望者へ認知症に関する情報を定期的にメール配信
 - ⇒サポーター意識の維持、活動意欲の醸成



講演により正しい知識を学び、予防への関心を高めるとともに地域の支え合いを強化！

4

西蒲区自治協議会の取り組み

①総務部会
～コミ協との協働～

②保健福祉部会
～区健康福祉課との協働～

★③まちづくり・産業部会
～市民との協働～

④本会議(全体会)
～区の将来を見据えた活動～

5

まちづくり・産業部会 ～市民との協働～

■西蒲区まち歩きガイド養成事業

- ◆西蒲区まち歩きガイド養成講座
 - ▷ガイド空白地帯の角田、中之口地区の2カ所で開催
 - ▷自治協委員(育成チーム)と受講者による自主勉強会も開催
 - ▷受講者のガイドデビューを区自治協委員研修として開催



ガイドを養成し、交流人口を増やすことで、
区の活性化を図る！

6

西蒲区自治協議会の取り組み

①総務部会
～コミ協との協働～

②保健福祉部会
～区健康福祉課との協働～

③まちづくり・産業部会
～市民との協働～

★④本会議(全体会)
～区の将来を見据えた活動～

7

本会議(全体会) ～区の将来を見据えた活動～

■西蒲区役所の新庁舎整備に関する要望

▷区民の多様な意見の調整、取りまとめを行い、**地域の声を市に届ける**



■人口減少対策に係るまちづくり提案

▷多面的な視点から人口減少の原因調査を行い、下記について**区に提言**



- ①雇用の場の創出
- ②定住の場の創出
- ③交流人口の創出

(2) ディスカッション

○各発表内容等に関するコーディネーターからのコメント及び質問



(コーディネーターによるコメント及び質疑応答の内容)

※◎：コーディネーター発言 ●：発表者発言

◎北区の取組みについては、飛砂被害という地域課題を市へ持っていき、市を動かした好事例であると感じた。

◎東区では新潟県立大学とのワークショップを行っているということだが、学生との意見交換の結果を踏まえて取り組んだ事例があれば教えていただきたい。

●(東区自治協議会 後藤会長)

例えば、ワークショップを通して、大学生は地域との関わりが少なく防災に関する知識も少ないことが改めて分かったことから、学園祭で防災コーナーを設け、防災に関する情報発信などを行った。

◎中央区は、提案型協働事業に関する発表が中心であったかと思うが、その効果が見てとれた。

◎江南区は、地域をよく知ることを目的とした委員研修に取り組んでいるということだが、研修の結果、委員に変化が表れたのか教えてほしい。

●（江南区自治協議会 小林会長）

区内でも自らの居住地以外の地域を深く知ることで、今後の委員活動に活かしたいとの声があがり、広い視野で考えるという意識醸成にも繋がったと思っている。

◎秋葉区からは、区民主動サポート宣言等に関する発表をいただいたが、地域と行政とのつなぎ役であるという自治協の役割は重要であると改めて感じた。

◎南区では、自治協が本当にやるべきことについての議論に取り組みられたということだが、もう少し詳しく教えていただきたい。

●（南区自治協議会 小田会長）

この議論は、コミュニティが行うべきことと、自治協議会が行うべきことが錯綜しているように感じたため、整理をさせていただいたものである。議論の結果、コミュニティは生活に密着する部門として具体的な運動を展開していくものとし、自治協議会は区政に関する審議や評価を中心としていくものとの結論になった。

◎西区は、地域の課題解決に向けてワークショップ形式で検討をすることで、委員や地域の意識変化を図っていることが特徴だと感じた。

◎西蒲区からも色々な発表を頂いたが、個人的に興味を持ったのは認知度についてである。市政世論調査によれば、西蒲区は自治協の認知度が他区よりも高い。その理由として考えられるものがあればお教えいただきたい。

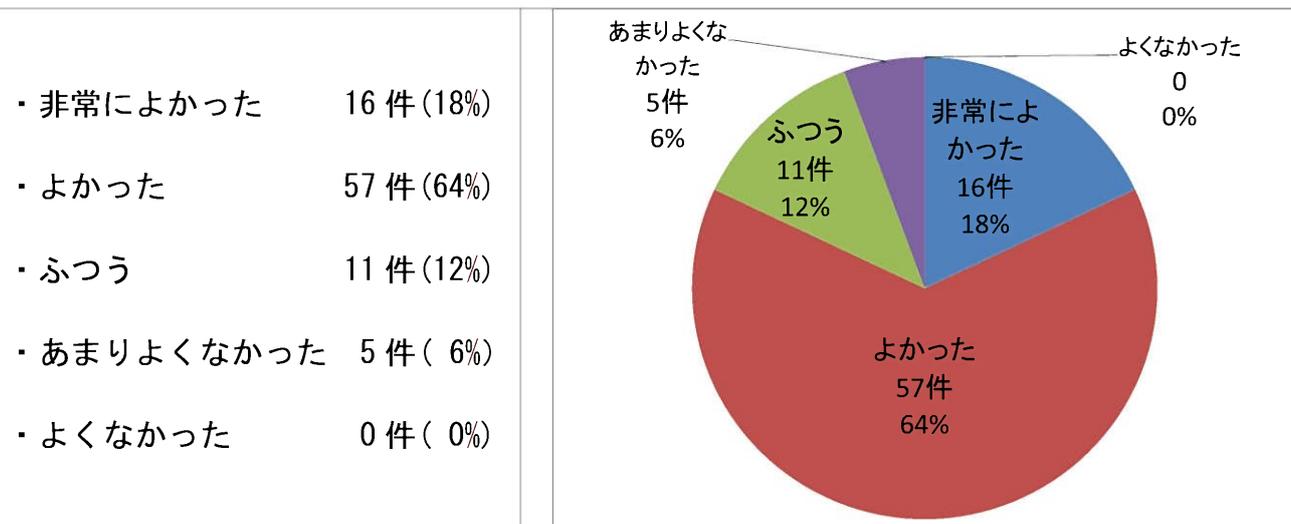
●（西蒲区自治協議会 長井会長）

例えば、講演会等を開催する際に、公民館・区役所・関係機関等での広報を行うなど、きめ細かいPR活動を展開している。

3 アンケート

平成30年度 区自治協議会委員研修会アンケート結果

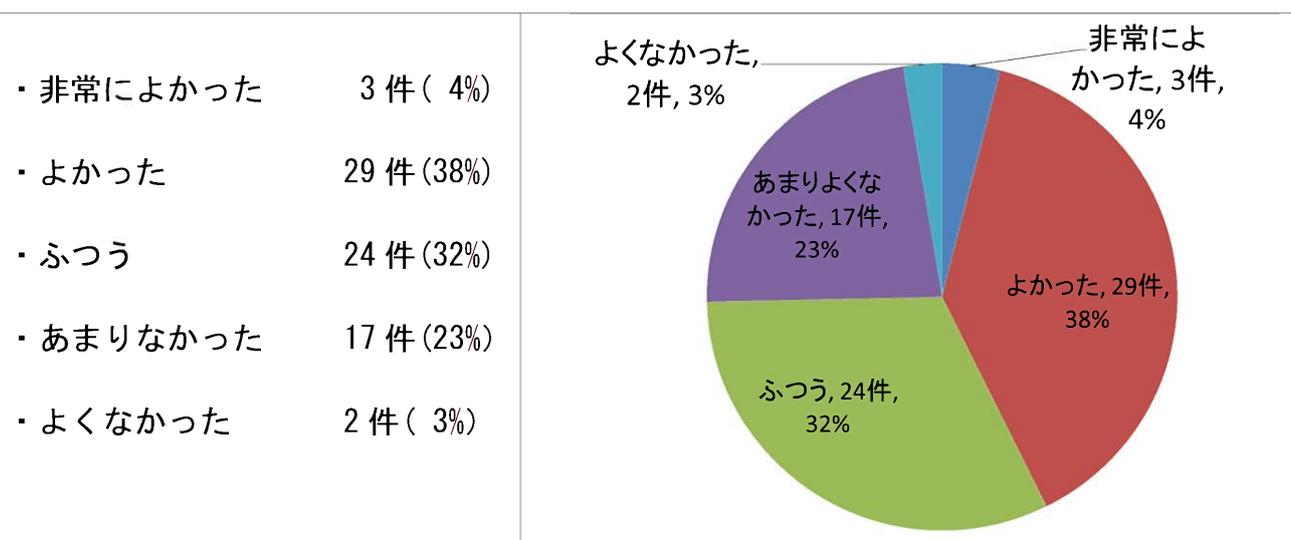
○各区の取組みの発表について (回答数 89件)



【主な意見】

- ・ 各区の取組みを直接聞ける機会がめったにないのでとても参考になった。
- ・ 活発な区の事例を伺い、我が区ももっと活発になれるよう努力したい。
- ・ 地域・区民を巻き込む方法等に示唆的なものがあった。
- ・ 地域課題にどう挑戦し、どう成果をあげたか？があれば更に良かった。
- ・ 各区の発表時間を長めに設定してほしい。

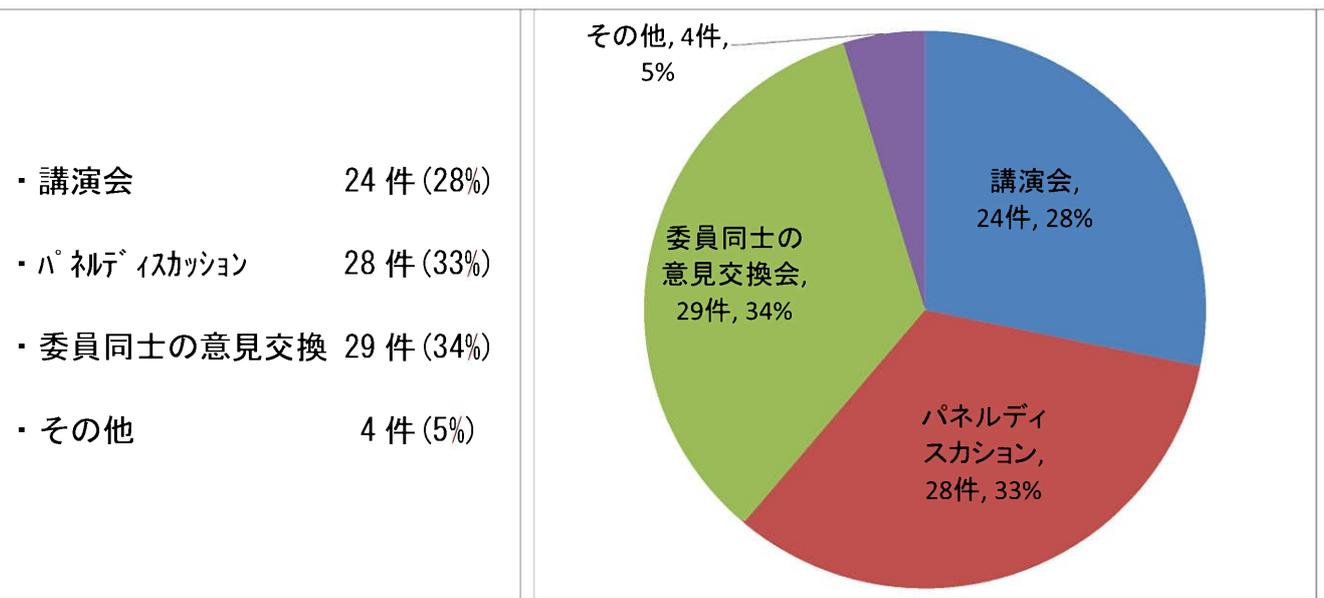
○パネルディスカッションについて (回答数 75件)



【主な意見】

- ・ 時間が短すぎて、議論が深まっていなかった。
- ・ 各区の発表の補足やまとめを行うには時間が大幅に不足していたが、ある程度有意義でもあった。
- ・ 自治協の認知度がまだ低い区が多いと感じた。

○委員研修会の希望形式（回答数 85 件）



【主な意見】

- ・ 委員として地域にどう関わっていったらよいのか分からず、もやもやしているので、専門家の方のお話をじっくり伺う講演会形式がよい。
- ・ 各区自治協の代表者による話し合いを通し、新しい考えが生まれるようなパネルディスカッション形式がよい。
- ・ 各委員同士が話し合うことで交流が生まれ、また気づき等を得ることができるため、委員同士の意見交換会形式がよい。

○講演会の希望テーマ（回答数 27 件）

【主な希望テーマ】

- ・ 各区の取組みについて（今回と同じ）。
- ・ 自治協本来の役割について。
- ・ 委員は地域活性化のためにどのように活動していけばよいのか？ について。
- ・ 提案事業の効果を区民の視点でとらえ、振り返るようなもの。
- ・ 人口減少・少子高齢化対策について。
- ・ 地域の担い手の創出について。
- ・ 他政令市の住民参加制度の状況から本市自治協の役割の理解を深めるもの。

○その他研修会に関する自由意見

- ・ もう少し早い時期の開催を望む。
- ・ 全区ではなく一部の区のみでの発表とし、議論を深めた方がよい。

平成30年度 区自治協議会委員研修会 アンケート

新潟市市民協働課

本日は区自治協議会委員研修会にご参加いただき、誠にありがとうございました。
委員の皆さまからの声を、今後の研修内容に生かしていきたいと思っておりますので、以下のアンケートにご協力をお願いいたします。

1 ご所属の区自治協議会をお聞かせください（いずれかを○で囲んでください。）。

①北 ②東 ③中央 ④江南 ⑤秋葉 ⑥南 ⑦西 ⑧西蒲

2 本日のご感想をお聞かせください（いずれかを○で囲んでください。）。

(1) 各区の発表内容について

①非常によかった ②よかった ③ふつう ④あまりよくなかった ⑤よくなかった

(2) (1)の回答の理由をお聞かせください。

(3) ディスカッションについて

①非常によかった ②よかった ③ふつう ④あまりよくなかった ⑤よくなかった

(4) (3)の回答の理由をお聞かせください。

